



ボート競技 ROWING トライアウト WATTBIKE タレント発掘



What's TRY OUT

自転車エルゴ (Wattbike) を用いたトライアウトを実施いたします。

トライアウトに挑戦できる条件

- ① オリンピックに対して強い意志のある人
- ② Wattbike による3分漕のパフォーマンスをできる人

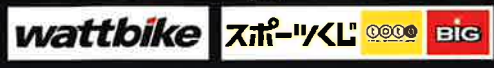
第31回全国マシンローイング 石川B大会連携トライアウト

2019年1月20日 (日) 9:00~12:00
津幡町立津幡南中学校体育館
石川県河北郡津幡町南中条3-7



競技転向・適正種目のご検討の方へ！申し込みはこちらから！！

個人・団体の申し込み
団体への計測にも可能です！



日本ボート協会 タレント発掘委員会 事務局
TEL:03-3481-2326 Talent@jara.or.jp

スポーツ振興くじ助成金を受けて実施されています

FAX 送信先 03-3481-2327

公益社団法人 日本ボート協会 タレント発掘プロジェクト 担当係

日本ボート協会タレント発掘プロジェクト FAX 申込書

応募者名	フリガナ		生年月日	西暦
			年 月 日	
			所属/ 学校・学年	
現住所	〒			
電話	— —	身長		cm
メールアドレス			体重	kg

※参加者の個人情報に関しては、個人情報の保護のため、公益社団法人日本ボート協会の責任の下、厳重に管理して本プログラムに直接関わる目的以外には使用しません。



ボート競技は素質があれば約2年間で日本のトップ選手になることが可能なスポーツです。今年のアジア大会で銀メダルと大健闘したエイト(写真)のメンバーにはボートを始めて3年目の選手が2名乗っていました。彼らは大学からボートを始めて2014年の冬のナショナルチーム選考会では、すでに日本のトップクルーとなっていたのです。また、本年度、世界選手権に日本代表として出場した選手の一人も大学からボートをスタートさせた一人です。彼も大学3年生の時にU23日本代表に選ばれ、舵手無しフォアという種目で銀メダルを獲得しています。

彼らの高校でのスポーツは野球、自転車そして陸上と様々です。野球やサッカーなどの球技スポーツにおいて競技経験2年で日本のトップ選手になることは不可能と言われていました。また、水泳やスケートのような個人スポーツ競技においても同様です。それらの競技は高い技術や判断力などが必要であり、長期間に渡る競技経験が必要不可欠です。

しかし、ボート競技は短期間で日本人のトップになり得るスポーツなのです。ボート競技ではアウトリガーを使用し、3m~

4mのオールを用いてテコの原理に基づいて力を発揮します。これにより力が大きい事と大きな力を6~8分間発揮し続ける体力が最も重要な要素となります。技術もゼロとはいきませんが体力の要素が非常に大きいスポーツだということです。冬季スポーツにおいてボブスレーが転向アスリートを募集した例はよく知られていると思います。日本ボート協会ではこのような持久力と瞬発力に秀でた選手を発掘、そして育成することによって2020年東京オリンピックにてメダル獲得を目指したいと考えています。第一次テストは自転車漕ぎ運動により行われます。第一次テストに合格すると第二次テストに進むという流れとなります。自転車漕ぎテストはワットバイクを用いた 1) 4秒間の最大パワーテストと 2) 3分間の平均パワーテストとなります。

いままで体力には自信があったが、競技パフォーマンスを上手に発揮出来なかった事ないですか？あなたは自分の本当の可能性をまだ知らないのかもしれませんが。あなたの可能性は無限大です。ボートという水上スポーツで東京オリンピックを目指してみませんか？あなたのチャレンジをお待ちしております。